

**carcinoma(LCNEC)の1例**

佐世保中央病院外科 碓 秀樹  
井上征雄, 吉田 彰, 地引政晃  
石橋経久, 菅村洋治, 國崎忠臣  
同 内科 崎戸 修

肺原発のLCNECの1手術例を経験した。症例は65歳, 男性。主訴は血痰。胸部レ線にて左肺門部に7×4 cm辺縁不整な腫瘤像を認め, 左上葉枝入口部およびB<sup>6</sup>よりブラッシングにて低分化腺癌が疑われた。T2N0M0, c-Stage Iの診断にて, 左肺全摘術を施行した。病理組織学的にTravisの診断基準をみたし, LCNECの最終診断が得られた。LCNECの本邦報告例は本症例を含め8例で, 予後は極めて不良であった。

#### 41. いわゆるCarcinoid tumorletの2症例

熊本中央病院呼吸器科

坂本浩子, 尾田幸太郎  
岡本真一郎, 多森靖洋  
飽田和博, 早坂真一, 藤野 昇  
吉永 健, 木山程荘  
同 病理研究科 北岡光彦  
大塚陽一郎

今回われわれは, いわゆるCarcinoid tumorletの2症例を経験したので, その興味深い診断過程および病理所見を若干の文献的考察を加えて報告する。症例1: 70歳男性。胸部レントゲンにて右下葉の小結節を指摘され精査入院。胸腔鏡下切除標本にてtumorletと診断された。

症例2: 51歳女性。左下葉の腺癌と診断され, 左下葉および舌区部分切除術施行。この切除標本より偶然tumorletと診断された。

#### 42. 肺原発Basal cell(basaloid)carcinomaの1例

熊本中央病院呼吸器科

岡本真一郎, 尾田幸太郎

坂本浩子, 多森靖洋, 飽田和博  
早坂真一, 藤野 昇, 吉永 健  
木山程荘

同 病理研究科

大塚陽一郎, 北岡光彦

62歳男性, 左下葉に約1 cmの結節影を認め入院。擦過細胞診でカルチノイドが疑われ, 左下葉切除。術後病理では小型立方状ないし短紡錘形細胞が気管支壁を中心に手指状, ときに柵状配列をとり増生。核は大小不同に乏しく中等度hyperchromatic, 核小体は目立たず, 核分裂像が散見された。腺腔様構造や扁平上皮癌類似の部分もあり, 肺原発basal cell carcinomaのmixed formと考えられた。

#### 43. 胸腔鏡下に摘出した限局性線維肉腫の1例

国療沖縄病院外科

稲福 斉, 兼城隆雄, 宮城 淳  
野村 謙, 本馬周淳, 大田守雄  
川畑 勉, 国吉真行, 石川清司  
源河圭一郎

胸膜由来の線維肉腫は比較的まれな疾患である。今回, 我々は検診にて発見され, 胸腔鏡下に切除した限局性線維肉腫の1例を経験した。

症例は75歳男性。検診にて右下肺野に腫瘤像を認め, 平成8年2月7日当科に紹介受診となった。本人希望にて経過観察中, 増大傾向を示し, 平成9年3月20日までに69.8dayのdoubling timeが認められたため, 今回, 胸腔鏡下腫瘍切除となった。腫瘍は右S<sup>8</sup>下面より発生し, 周囲肺組織と比較的境界明瞭な腫瘤を形成していた。腫瘍より十分に距離をおいて肺部分切除を施行した。術後病理組織所見にて, 限局性線維肉腫の診断を得た。

#### 44. 皮膚筋炎の精査中に発見された原発巣不明の腺癌の1

#### 例

琉球大第1内科

宮城 剛, 宮城 純, 仲本 学  
仲地紀哉, 宮里史郎, 内間庸文  
大見謝秀臣, 平田哲生  
照屋 寛, 座覇 修, 金城 渚  
幸地昭彦, 金城福則\*  
斎藤 厚\*

同 皮膚科 山本雄一  
神山啄郎, 照屋 操

同 第2外科 久田友治  
同 地域医療研究センター\*

皮膚筋炎に合併した原発巣不明の腺癌の症例を報告する。

症例: 65歳男性。主訴: 顔面紅斑浮腫, 縦隔リンパ節腫大。

経過: 皮膚筋炎で加療中, 縦隔リンパ節の腫大を認めた。胸写で縦隔の拡大, 胸部CTで右傍気管支リンパ節の腫大を認めるが肺野の異常認めず。気管支鏡検査でも所見なく, リンパ節生検にて腺癌転移の診断を得たが消化器系の検索でも異常はなかった。顔面浮腫出現し放射線治療で軽快するも, 原発巣はいまだ不明である。

#### 45. 胸膜Localized Fibrous Tumor(LFT)の2症例

長崎市民病院内科

川畑優子, 高谷 洋, 須山尚史  
神田哲郎  
同 外科 小原則博  
同 病理 河合紀生子  
長崎大第2内科 岡三喜男  
河野 茂

症例1は70歳女性, H5年より胸部異常陰影指摘されていた。H7年咳嗽出現。陰影は左中肺野にあり, だるま状であった。精査行うも確診得られず手術にて左上下葉間に発生したLFTと診断された。症例2は79歳女性。自覚症状なく右横隔膜角の異常陰影を指摘された。縦隔腫瘍を疑われ手術となり, 中葉胸膜由

来のLFTと診断された。当院で過去同様に手術にてLFTと診断された2症例を加え報告した。

#### 46. 当院における胸膜中皮腫の臨床的検討

佐世保市立総合病院内科

黒木美鈴, 吉塚直人

夫津木要二, 水兼隆介

荒木 潤, 浅井貞宏

同 外科 南 寛行, 中村 譲  
長崎大第2内科 河野 茂

当院における胸膜中皮腫10例の臨床的検討を行った。良性2例, 悪性8例であり, 悪性のうち2例は限局型であり, 手術で良好な結果が得られた。びまん性の胸膜中皮腫に対し種々の治療がなされたが, 効果なく予後不良であった。

#### 47. 術前化学療法が奏功し手術的に切除し得た悪性縦隔腫瘍の1例

直方中央病院外科

山田和典, 中村賢二, 真鍋靖史

小南達矢, 藤原 博

同 内科 西本好徳, 栗田幸男  
浜の町病院外科 加藤雅人

症例は29歳男性。主訴は咳嗽, 呼吸困難。胸写で胸水貯留を指摘され, 当院紹介入院。大量の右胸水と約13cmの腫瘍を認めた。胸水細胞診と腫瘍針生検は組織型不明の悪性細胞で, AFP 43,549ng/ml, hCG 59,000ng/mlと著明高値の為, 悪性胚細胞性腫瘍と診断した。4クルールの化学療法(CBDCA, VP16, IFM)後, 腫瘍縮小・胸水消失・腫瘍マーカー低下し, 外科的に切除した。術後病理診断は, 未熟奇形種だった。術後8ヵ月で再発は認めない。

#### 48. 気管狭窄をきたした胸腺ホジキン病の1例

アルメイダ病院胸部外科

一万田充俊, 安江和彦

岩田英理子

同 内分泌科

伊東康子

同 血液内科

小野敬司

同 病理部

森内 昭

前縦隔腫瘍が気管を圧排狭窄し, 呼吸困難をきたした18歳女性に緊急手術で腫瘍を摘出した。腫瘍は胸腺から発生したホジキン腫瘍で結節硬化型であった。胸腺原発ホジキン病は稀な症例であったので報告した。

#### 49. 胸腔鏡補助下ミニ開胸により摘出し得た心膜囊腫の1例

久留米第一病院外科

那須賢司, 磯辺 真, 田中寿明

山崎義哉, 田中真紀, 枝国節雄

縦隔囊胞型腫瘍は, 悪性率, 浸潤度は低いと思われ, 侵襲の少ない手術が求められる。今回, 右心横隔膜角の心膜囊腫を経験した。画像上, 悪性の可能性に乏しく, 胸腔鏡とミニ開胸を行い腫瘍を摘出した。手術には, 通常の手術器具を用いることができ, 被膜を破ることなく, 安全, 容易に摘出操作を行うことができた。

#### 50. 胸膜中皮腫症例の検討

大分県立病院胸部外科

田川 努, 内山貴堯, 山岡憲夫

山本 聡, 松本桂太郎

同 病理

辻 浩一

14例の胸膜中皮腫の治療成績を検討した。男性7例, 女性7例, 年齢は24~77歳(平均51.6歳)。限局性11例(10例は孤立性線維性腫瘍(SFT)で1例は線維肉腫)は, 無症状8例で2例低血糖を呈し切除で消失した。全例切除し, 2例は胸腔鏡下に切除でき, 最近の手術法の第一選択と考える。線維肉腫例とSFT悪性例の計2例は再発死亡した。びまん性3例の死亡した2例の予後は5, 14ヵ月と不良だった。1例は胸

腔鏡下胸膜生検で診断し有用と考える。

#### 51. 同側肺異組織型肺癌の1切除例

鹿児島大第1外科

安楽真樹, 柳 正和

下高原哲朗, 愛甲 孝

症例は70歳男性, 呼吸苦を主訴にCT精査したところ, 右下葉S6に扁平上皮癌を疑う腫瘍を, 右上葉に腺癌を疑う結節を認め, 右下葉切除+右上葉部分切除術を施行した。

当科多発癌症例を検討したところ, 多発癌は388例中8例(1.8%), その内異組織型は3例(0.5%)であった。8例中6例は扁平上皮癌の関与を認め, B.I.高値例であり, 他の報告とも一致する結果であった。

#### 52. 担癌期間3年を経過後, 二期的切除となった同時性両側肺癌の1症例

福岡大第2外科 稲田一雄

吉永康照, 白石武史, 岡林 寛

岩崎昭憲, 川原克信, 白日高歩

初回手術時, 同時性両側肺癌を疑いながら確診得られず, 対側病変を3年間経過観察し, 最終的に手術施行した症例を経験した。この症例における3年間の担癌期間を考慮すると, 左右病巣の悪性度の相違が予想された。

#### 53. 4重複癌を切除し得た肺癌症例の1例

久留米大外科

真栄城兼誉, 田山光介

高森信三, 林 明宏, 白水雄

症例は56歳男性。1990年7月, 直腸癌に対し直腸離断術を施行。1992年7月, 右肺下葉に2個の腫瘍を認め右下葉切除を行い, 扁平上皮癌(T2N1M0病期II)と腺癌(T2N0M0病期I)の肺多発癌と診断した。その後1995年6